

授業概要（シラバス）

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS605	分類	講義科目
授業科目名	ブライダル業界研究	英文授業科目名	Research of Wedding Industry
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 ブライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	14.4時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	12コマ
担当教員名	石渡 雅浩	実務経験あり	
経歴	(株)東急ホテルチェーン、企業再建コンサルタント会社を経て、2004年(株)オータパブリケーションズに入社。週刊ホテルレストラン副編集長、HOTERES Wedding(現・The Professional Wedding)編集長を歴任。2011年5月に独立して、(株)ウエディングジョブを起業。		

■授業・科目情報

学習目標	課題に沿ったプレゼンテーションをすることにより、社会人として必要な伝える力を引き出すことを目標とする。併せて課題に合わせた『ブライダル業界』の研究を通し、就職活動に向けた業界知識を得る。		
教科書	『ブライダルマーケティング』財団法人 日本ホテル教育センター編		
授業計画	回数	内容	
	1	イントロダクション・この授業で目指すもの	
	2	ウエディング業界の現状を把握する	
	3	ホテル、ゲストハウス・専門式場、レストランそれぞれのメリット・デメリット	
	4	グループや担当会社を決めて調べる	
	5	プレゼンテーション1回目	
	6	プレゼンテーション2回目	
	7	プレゼンテーション3回目	
	8	プレゼンテーション4回目	
	9	プレゼンテーション5回目	
	10	プレゼンテーションまとめ・振り返り	
	11	3倍印象に残る自己PRの作り方	
	12	チームで決めた好きなものをプレゼンテーション	
授業の進め方	前半は業界の動向についてなどを座学形式で学んだり、グループディスカッションを行う。後半は学生を6チームに分けてそれぞれのチームごとに企業を決めて調べてきた内容をプレゼンテーションしてもらう。プレゼンテーションを聞く側も常に質問を考えながら聞いて質問をすることで、企業研究の深掘りの仕方や見やすい、聞きやすいプレゼンテーションについて学ぶ。また、就職活動における自己PRもプレゼンテーションと考えて、自己PRのポイントについても講義する。		
試験の実施方法	後期1回 試験は行なわずプレゼンテーションの内容並びにその際の質問数などで評価する。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダル総論2』『ブライダルマーケティング&セールス』		
参考書	The Professional Wedding、ブライダルのお仕事2023、ブライダルのお仕事2024		
学生へのメッセージ	この授業を通じて目指すものは以下の4点です。1.ウエディング業界全体の動向を知る、2.企業研究をする、3.プレゼンテーションの仕方を学ぶ、4.就職活動に向けて自信をつける。特に授業内外で企業研究に取り組むことで、表面的なネット上の情報からは分からない企業の実態や、競合他社との比較などを通じて就職活動に向けて万全の準備を行なっていきます。		

以上